



人口・世帯	(10月1日現在)
人口	194,916人 (前月比+100人)
世帯	62,480世帯 (前月比+69世帯)

'91おだわら女性のひろば

仲間と考えよう自立と社会参加



実りある話合いや交流が (昨年の女性のひろば)

「'91おだわら女性のひろば」を中央公民館で開催します。これは、話合いや交流を通じてみなさんに女性の自立と社会参加について意識を高めていただくとうと毎年開催しているもので、今年で四回目になります。

今回も、公募や団体の推薦で集まった実行委員の方たちが、積極的に企画・立案・準備に当たってきました。市民のみならずと共により男女共同社会の実現のために何をなすべきか考えていきたいと思えます。

今年の催しは表のとおりです。高齢化社会や女性の社会参加についてのシンポジウムや、熊澤南水さんによる樋口一葉作品の一人語りと講演を予定しています。どうぞお楽しみください。

自立更生者と援護功労者

市民五人が県知事・市長表彰を

県知事表彰

十月六日、相模原市で開かれた第三十六回神奈川県身体障害者福祉大会で、自立更生者と更生援護功労者の表彰が行われ、本市でも次の二人の方が県知事表彰を受けました。なお、お二人はすでに市長表彰を受けています。

■自立更生者 石塚一行さん

国鉄に勤務されていた昭和四十年ころから視力が低下し、視覚障害者となりました。四十八年に国鉄を退社し、将来の自立のため四十八年から五十一年に

かけ平塚盲学校専攻科に通学してマッサージの免許を取り、それ以来現在まで自営でマッサージ業を営んでいます。

■更生援護功労者 西村チヨさん

戦時中、空襲の爆風で聴覚障害者となりましたが、昭和三十一年に小田原市聴覚言語障害者福祉会の発足に尽力され、副会長として会の発展に大きな貢献をされました。

市長表彰

十月二十日、城内小学校校庭で開かれた障害者スポーツレクリエーション大会で、自立更生者と援護功労者の市長表彰が行われました。

自立更生者の表彰は、市内の心身障害者で障害を克服し社会復帰した方を、また援護功労者の表彰は、職域、地域などで障害

女性のひろばの日程と内容

時間	内容	場所
11月30日(日)	12:00 展示コーナー	大会議室
	14:00 行政事業紹介コーナー	視聴覚室
	14:00 即売、抹茶サービス等	2階ロビー
12月1日(日)	14:00 話合い「高齢化社会を考える～虹の橋を架けるのはだれ!?～」	大ホール
	16:00 コーディネーター 半田たつ子 お話と紙芝居	和室
12月1日(日)	10:00 セレモニー	大ホール
	12:30 ジョイントコンサート	大ホール
	12:30 一人語りと講演	大ホール
	13:30 行政事業紹介コーナー	視聴覚室
	13:30 即売、抹茶サービス等	2階ロビー
15:00 シンポジウム「地域の中の社会参加 いま、これから～ひとりひとり輝いて～」	大ホール	
15:00 コーディネーター 横溝正子	大ホール	

なお、会場二階ロビーでは、抹茶、ジュースのサービス、漬物の即売もありますのでご利用ください。

日時 十一月三十日(土) 十二月一日(日)

会場 中央公民館

問い合わせ 社会教育課女性行政係 ☎331725

まで小田原市中心障害者相談員として、障害者の結婚相談や職業相談に応じ、多くの障害者の幸せのため尽くされました。現在は、会の監事として活躍されています。

者の援護に功績のあった方を表彰するものです。

■自立更生者 和田久三さん
耳が不自由にもかかわらず自立派に自立され、障害者団体の発展にも貢献されました。昭和五十八年から聴覚障害者福祉会の役員をされ、六十二年から平成二年まで会長として会の発展に尽くされました。

また、五十九年から小田原市中心障害者福祉団体連絡協議会の評議員をされ、六十二年から平成二年までは同会の副会長及び文化部副部長を務め、障害者バザーや障害者作品展の開催に力を注がれました。

現在、小田原市役所戸籍住民課兼井支所に勤務されています。

■援護功労者 鈴木志真夫さん
肢体障害者役員として団体の事業の推進に努力されました。特に障害者スポーツの発展に尽くされ、障害者スポーツレクリエーション大会や神奈川県障害者スポーツ大会への多くの会員の参加に努力されました。また、昭和六十二年から平成二年まで肢体障害者福祉会並びに心身障害者福祉団体連絡協議会の会長として障害者団体の発展のため大きく貢献されました。

平成三年度から心身障害者福祉団体連絡協議会の顧問として後進の指導に携わっています。

■援護功労者 牧嶋正男さん
昭和三十五年小田原市役所に就職して以来、毎年十二月に心身障害児に役立ててほしいと小田原市肢体不自由児者父母の会と小田原市手をつなぐ親の会が共催する「みんなの集い」に寄付をされ、障害者団体の発展に大きく貢献されました。

現在、小田原市役所戸籍住民課兼井支所に勤務されています。

特集・あなたの防火対策を 4-5面

小田原大久保展

11月1日～30日



小田原城天守閣では、徳川家康が関八州を治めたとき、江戸城の西の砦・小田原城の城主として、小田原の歴史に大きな足跡を残した大久保氏ゆかりの遺品を集めて、小田原大久保展を開催します。

ぜひお出掛けください。

◆会期 11月1日(金)～30日(日)

◆会場 小田原城天守閣中4階

◆入場時間 午前9時～午後4時30分

◆問い合わせ 小田原城天守閣 ☎331373

市民会館市民劇場

1月22日

山形由美 フルーツコンサート



テレビでおなじみの山形由美さんのフルートコンサートです。楽しいおしゃべりと美しいフルートの音色をお楽しみください。ご家族おそろいでどうぞ。

◆日時 1月22日(水) 午後6時30分開演

◆会場 市民会館大ホール

◆入場料 2000円(全席自由席)

◆前売り 11月3日(祝)午前9時から市民会館事務室、志澤デパートチケットセンター、長崎屋4階サービスセンターで発売。

◆問い合わせ 小田原市民会館 ☎27146

11月9日～15日

秋の火災予防運動

火災のこわさを知って

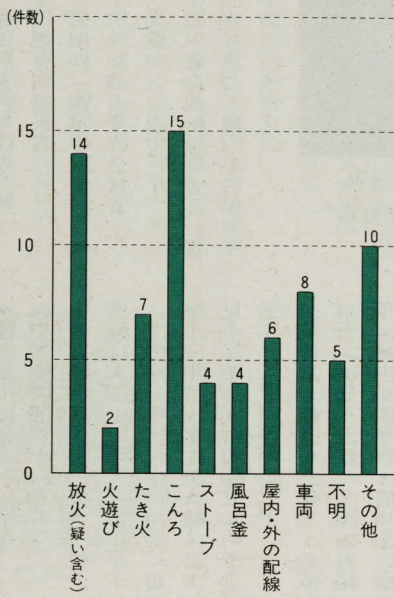
あなたの防火対策を

十一月九日の「119番の日」から十五日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。火災の起りやすい時期を迎え、今年も、「住宅からの出火防止」「火災による死傷者の防止」などを重点に火災予防の活動を行います。この機会に、家族でもう一度家庭の防火や避難について話し合ひましょう。

毎日が火の元警報発令中

今年も市内で多くの火災が発生しています。わが家を火災で失った人々は「まさか、うちが火事になるなんて……」といいますが、でも、火災に「まさか」はないのです。日ごろから火災

平成2年原因別火災の状況



の怖さを十分に知って、できるだけ防火対策を実行しておくことが大切です。今日からでも、家族一人ひとりが「寝たばこは絶対しない」「寝る前にもう一度火の元を確認する」といった防火の基本を実行してください。

九月までの本市の火災の状況は、前年に比べ、建物火災の増加が目立ちます。(表①) これから寒さに向い火を使う機会が多くなり、また歳末にかけて火の取扱いがおろそかになりがちです。十分注意してください。

9月までの火災の状況 建物火災が大幅な増加

ポイントをお知らせします。 ◎天ぷら油火災の原因



油が適温になるまで他の用事をして……(掃除・洗濯・買物等) 途中で来客や電話の対応で話し込んで……



天ぷら油火災は、ちよつとした不注意や油断から「油鍋のことを忘れ」火災になっています。天ぷら油鍋をこんろの火にかけたまま放置すると、自然に発火します。その場を離れる時は必ず火を消す習慣をつけましょう。

◎たき火による火災の原因 急に強い風が吹いて建物に燃え移った。

残り火が風にあおられて再燃し、周りに燃え移った。

たき火による火災は、風に注意しなかつたために起きています。不用品やごみを燃やすときは、消火の準備をすともに残り火は完全に消しましょう。

◎子どもの火遊び 灰皿の吸い殻を、よく消さずにごみ箱へ捨てた。



たきこによる火災は、喫煙する人のマナーが悪いため発生しています。 たきこは灰皿のあるところで吸いましょう。

◎放火 放火による火災は、九月現在出火原因のトップです。

◎風呂の空だき 風呂釜の火災はほとんどが「空だき」です。

◎風呂釜による火災の原因 風呂釜に火をつける前に、必ず浴槽の水を確認する。

◎ストープによる火災の原因 火をつけたままタンクに油を補給して、油に引火した。

◎燃えやすいもののそばに置いたため燃え移った。

燃えやすいもののそばに置いていたため燃え移った。

使用した油断から火災になって

使い慣れたものだけに、ちょっとした油断から火災になって

冷蔵庫やテレビ等の長期間連続して使用するコンセントやプラグは、時々点検し安全を確認しましょう。

電気器具関係

福寿手帳の特典

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

市立病院の職員を募集

市立病院では、次のとおり職員等を募集します。

◆募集職種 ◎保健婦・助産婦・看護婦(土)

◆若手名有資格者と資格取得見込みの方(30歳くらいまで)

◆なお、市内医療機関からの転職はご遠慮ください。

◆パートについては、年齢勤務時間等相談ください。

◎給食調理員 1人

◎クラーク(パート) 3人

看護婦の補助。高卒以上、おおむね35歳以下で女性に限ります。

勤務時間は午前8時30分から午後4時30分まで。

※11月20日までに市立病院庶務課庶務係に履歴書を持参してください。

◆問い合わせ 市立病院庶務課 ☎3175(内線604)

老人訪問入浴サービスのご利用を

ねたきりのお年寄りの中で、気管支や排尿チューブ等の医療器具を装着したり、体力の低下あるいは車酔い

福寿手帳のご利用を

福寿手帳とは 手帳には、高齢者のための市の事業が分かりやすく説明してあり、市内にお住まいの60歳以上の希望者に無料でお渡ししています。

福寿手帳の特典 福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

福寿手帳を提示することにより一部の公共施設や映画館の入場料金が無料

等の理由で、ケアセンターの利用ができない方のために、家庭に移動入浴車を派遣します。

◆対象者 ケアセンターでの施設内入浴は困難であるが、医師が入浴することを可能と認めた方

◆サービスの内容 市の委託を受けた入浴サービス専門業者が、移動入浴車で家庭にうかがい、お年寄りの部屋等に簡易浴槽を運んで次の入浴サービスをを行います。

①入浴、洗髪及び洗顔

②衣類の着脱に関する介助

③清拭

利用回数 月4回

利用料金 無料

申込み・問い合わせ 社会課老人福祉係 ☎31864

使用水量に

水道料金も表示

水道メーター検針の際に使用水量のお知らせをお渡ししていますが、12月からは水道料金も表示されます。

今までは、「この水量だと料金はいくらなのかしら?」と思っていた方も、検針したその場で料金がかかります。

◆問い合わせ 営業課料金係 ☎31646

会対策係 ☎31842

及び各支所・連絡所でお渡しします。

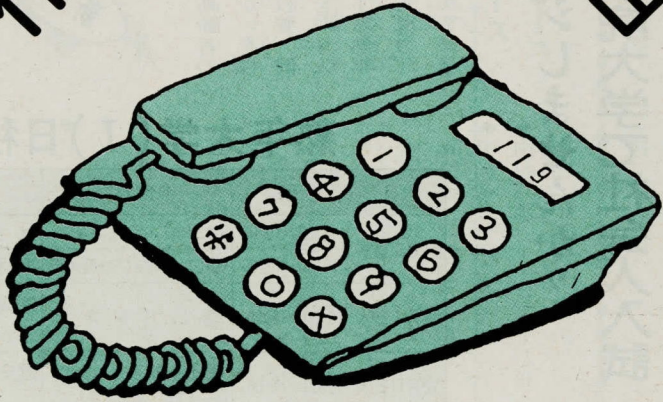
みどりを街に

生け垣補助

市では、市街地に緑を増やし、潤いのある街づくりを推進しています。この事業の一つとして、生け垣を新規に設置する場合又は、既存ブロック塀等を生け垣に造り替える場合に、その

この番号をダイヤルすると案内を聞くことができます。休日や夜間でも利用できます。

11月9日は119番の日



119番の日は、市民のみなさんと消防の結び付きを象徴するダイヤルナンバー「119」にちなんで設けられた日です。

消防活動や救急活動は、一分一秒を争う時間との戦いです。みなさんの正しい通報が、迅速的確な消防活動につながります。

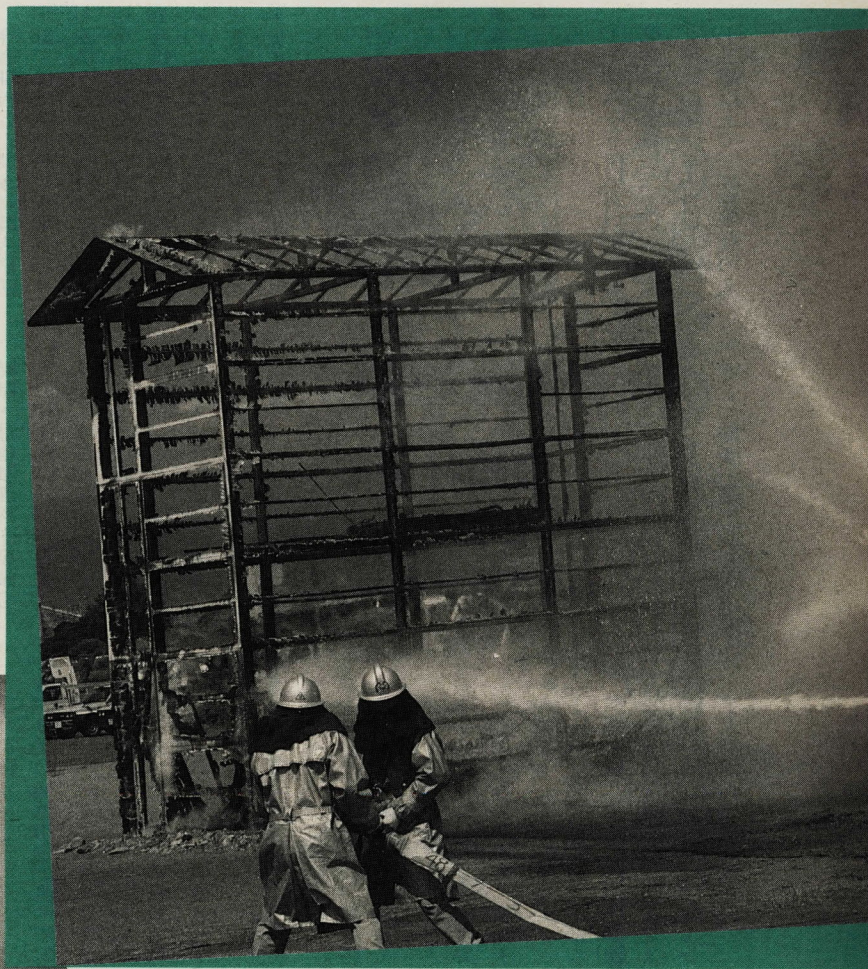
◎こうしてかけよう119番

- ①「火事です」又は「救急です」とはっきり言う。
- ②住所、名前(名称)と目標となる建物を。
- ③「町〇番〇号の〇〇です。場所は〇〇学校の東側です」
- ④火災や傷病等の状況は。「台所が燃えています」が、近所の方と協力して消火にあっています。

④通報者の名前を伝える。しかし、いざというとき慌てないで通報するのは難しいものです。そのために電話機のそばに「119番通報メモ」を備えましょう。



日ごろの訓練が大切です



火災は最初の3分間 被害を少なくするために

火災の被害を少なくするには、早期発見と通報そして火災の初期に消火器や水バケツで消し止める初期消火の成功にかかっています。(表②)

万一火事になったときは、大きな声で隣近所に応援を求めましょう。

◎119番通報
まず落ちていて119番通報

初期消火の成功が火災による被害を少なくします。(初期消火に成功とは…消防隊が現場に着く前に、市民のみなさんが消火器具を使って消火し、放水しなかった火災をいいます。)

▼初期消火の目安 住宅火災なら、天井に火が燃え移る前ならば消火器や水バケツで十分に消すことができます。隣近所に声をかけ合って素早く対応することが重要です。

(表①) 火災の状況

年 別	火災件数	焼損面積	損害額
種 別	建物火災	建物以外	
火災による死者		火災による傷者	

(表②) 平成2年(延)

区 分	初
焼損面積	
損害額	

火災による犠牲者は、お年寄りや身体の不自由な人が多く、全体の約半数を占めています。

▼避難路の確保 日ごろから二つの逃げ道を考えておき、また縄ばしご・ロープ等の避難器具を備えましょう。

▼お年寄り等の寝る部屋は避難しやすく 例え一階で玄関に近いところや窓の大きい部屋など、避難しやすく、救助しやすい部屋にしましょう。

▼避難するときドアや窓を閉める 2つの効果があります。

①燃え方を遅くし、煙の広がりを少なくします。

②窓から火が出て隣近所に燃え移るのを防ぎます。

火災の情報は テレホンサービス

☎240119で

消防署では、火災の情報をテレホンサービス(☎240119)で提供しています。

この電話は火災の情報だけでなく、一般の通話でもできます。

消防

ふれあい広場を開催

を



防火・防災教室で いざという時に 備えよう

秋の火災予防運動行事として、消防ふれあい広場を開催します。みなさん誘い合わせてお出掛けください。

◆日時 十一月十七日(日) 正午から午後四時まで 雨天中止

◆場所 クレイゼン志澤 店前の駐車場

PTA・自治会等、事業所単位でお気軽にお申し込みください。

◆内容

- 家庭で起こっている火災の原因と予防
- 火災時の早期通報・初期消火
- 安全な避難方法
- だれにでもできる応急手当
- 地震の知識と対策、地震車による震度体験

◆申込み・問い合わせ 警防課予防係 ☎331251 (内線34)

歴史と文化の香る都市

伝言板

シルバー人材センターからのお知らせ

◎会員募集

シルバー人材センターは、地域の高齢者たちが、長年培ってきた知識や経験、能力を生かすことにより、生きがい高め、併せて活力ある地域社会をつくることを目指しています。

市内にお住まいの、おおむね60歳以上の方で、健康で働く意欲のある方など、なたでも会員になることができます。

仕事の内容は、除草、植木手入れ、家事手伝い、大工、塗装、清掃、軽作業で、センターが受けた仕事を、

◆活動時間 月曜から土曜日の午前9時から午後7時まで。曜日・時間については相談に応じます。

◆手当 ①午前9時～午後5時 時給840円 ②午後5時～7時 時給1050円

◆問い合わせ (株)小田原市シルバー人材センター 小田原市城山2-1-5 (社会福祉センター2階) ☎330210

◆無料で入場できる施設

- ①県立博物館 ②県立近代美術館 ③県立金沢文庫 ④県立フラワーセンター大船植物園 ⑤神奈川県立植物園 ⑥小田原城天守閣 ⑦小田原市尊徳記念館

◆優待割引される施設

- ①京急油壺マリナーパーク
- ②県内の映画館

※県内の映画館は、子ども料金と同額で入場できます。市内の映画館は、幼児料金と同額で入場でき、敬老の日(9月15日)は無料となります。

◆その他の特典

- 市と契約したマッサージ等の施術者にかかる場合や、市と協定を結ぶ旅館に4人以上で保養に行く場合も利用できます。
- ◆まだお持ちでない方は 市役所2階社会課高齢社 ☎331586

働ける時間にに応じて、ご自分で選んでいただきます。

◎さわやかさん募集

シルバー人材センターでは、「さわやかエプロンサービス事業」のヘルパー(さわやかさん)を募集しています。

◆応募資格 福祉活動に理解と情熱を有する健康で家事のできる女性の方(年齢は問いません)

◆活動時間 月曜から土曜日の午前9時から午後7時まで。曜日・時間については相談に応じます。

◆手当 ①午前9時～午後5時 時給840円 ②午後5時～7時 時給1050円

◆問い合わせ (株)小田原市シルバー人材センター 小田原市城山2-1-5 (社会福祉センター2階) ☎330210

仲間とともに 生きがいづくり

新しい

熟年大学I開講

◆会場 中央公民館他
◆対象 今までに教育委員会

◆定員 先着五十人
◆受講料 無料(ただし、外へ

◆申込み及び問い合わせ 十一月十二日(火)から社会教育課まで直接又は電話(☎331711)でお申込みを。

主催の熟年大学を受講したくない市内在住の六十歳以上の方で、なるべく全日程に出席できる方

出る学習の場合のみ、保険料を負担していただきます。申込み及び問い合わせ 十一月十二日(火)から社会教育課まで直接又は電話(☎331711)でお申込みを。

熟年大学(I)日程表

日	時	学習内容	講師・助言者
11月27日(水)	9:30~10:00	オリエンテーション	社会教育課職員
	10:00~12:00	新しい仲間づくり・軽体操	小田原市体育指導員 小笠原悦子
12月4日(水)	10:00~12:00	話し方を学ぶ	市福祉センター所長 市堀 艶子
12月11日(水)	10:00~15:00	郷土を知る ～城下町小田原を探る～	歴史研究家 三津木 国輝
12月17日(水)	10:00~12:00	和歌を学ぶ	歌人 松平 盟子
1月22日(水)	13:00~15:00	人権教育 ～思いやる心～	三重大学教授 今野 敏彦
1月29日(水)	13:00~15:00	悪徳商法対策	消費生活コンサルタント 国塚 美保子
2月6日(水)	13:00~15:00	高齢者の福祉について	福祉事務所社会課高齢社会対策係長 大木 重美
2月12日(水)	13:00~15:00	高齢期を生きがいをもってすごすために	横浜国大名誉教授 間宮 武
2月20日(水)	10:00~12:00	栄養と食生活	小田原女子短大助教授 中里 千鶴
2月26日(水)	13:00~15:00	郷土を知る ～伝統工芸をみる～	神奈川県工芸指導所職員
3月4日(水)	13:00~15:00	高齢化社会を考える 老人ホームの現状	特別養護老人ホーム「潤生園」園長 時田 純
3月13日(金)	13:00~15:00	小田原の文学	小田原文芸愛好会代表 播摩 晃一
	13:00~15:00	高齢化社会の生活設計	関東学院大学教授 市瀬幸平
3月19日(木)	13:00~15:00	閉講式	社会教育課職員
	15:00~15:30		

チャレンジしませんか? 関東学院大学で社会人入試

今春開校した関東学院大学法学部では、開かれた大学として社会人を対象に公開講座や講演会等を実施していますが、平成四年度入学者選抜の一環として、次のように社会人入試を実施します。詳しくは大学にお問い合わせください。

時制・通信制課程を卒業もしくは卒業見込みの方、または、大学入学資格検定試験合格者
③旧制諸学校の卒業者または中途退学者で、文部大臣の定めるところによって大学入学資格を有する方

市民教養大学講座

国際社会 どうなるニッポン どうする日本人

◆日時・内容・講師
○十一月十九日(火)「若者諸君!」俳優・演出家 湯浅実

○十一月二十日(水)「地球時代の環境」循環科学研究室代表 山田國廣さん
○十一月二十一日(木)「世界に通用するニッポン」東海大学助教授 武見敏三さん
○十一月二十六日(火)「私の国際交流」北海道新聞社顧問 太田俊郎さん・「国際交流は自らを知ることから」聖心女子大学講師 李基愛さん

障害者作品展 に出品を!



第十回県西地区障害者作品展が十二月六日(金)～十二月八日(日)まで小田原市民会館で開かれます。

◆会場 中央公民館ホール
◆対象 市内在住・在勤・在学の方
◆定員 五百人(申込先着順)
◆申込み 休館日(月曜日及び国民の祝日)を除き、午前九時から午後五時までに中央公民館に直接又は電話(☎335300)でお申込みください。

子ども会 文化祭を開催

二十六学区の子ども会が、舞台、展示の両部門で日ごろの練習の成果を発表します。また、姉妹都市の今市市、友



多色刷りの版画で 年賀状をつくらう

◆日時 十二月一日(日)と八日(日)の二回(申込みはどちらか一回) 午前九時～十一時三十分
◆会場 図書館二階会議室
◆対象 小学三年生～六年生
◆定員 各回三十人
◆講師 須貝順子さん(図書館児童文化専門委員・芦子小学校教諭) 西側恭一さん(下中学校教育)



◆材料費 八十円(当日持参)
◆用意するもの 彫刻刀、ものさし、フェルトペン(下書き用)、手ふき
◆申込方法 図書館児童文化係へ電話(☎241055)又は直接申込ください。定員になり次第締め切ります。

子ども映画会

◆日時 十一月十七日(日) 一回目午前十時から(開場は午前九時三十分) 二回目午



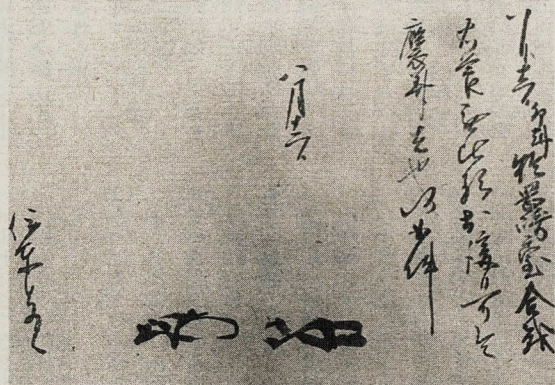
市史をつむぐ

早雲の相模制圧と 名族三浦氏の最期

明応四年(一四九五)、北条早雲は伊豆から相模に攻め入り、大森氏の居城小田原を奪います。鹿狩にかこつけて、兵を城下に侵入させ、城を占領したことはよく知られているところですが、

この岡崎城合戦における伊東氏の活躍を北条氏が賞した文章が市史中世IIに二〇号として掲載されています。早雲と氏綱とが一緒にサインを加えた珍しいもので、この合戦をしのぶ貴重な史料といえます。

さて、岡崎城を追われた道寸は、三浦半島の新井城(三浦市)を拠点にその後も執拗な抵抗を繰り返します。しかし、新井城に籠城すること約三年、永正十三年(一五二六)七月、ついに討死し、三浦氏は滅亡しました。早雲は既に八十五歳の高齢でした。



伊勢宗瑞・氏綱連署感状

この秋冬のスポーツ情報

募集

市民スキー教室 菅平へ行く

小田原スキー協会では、スキー教室の参加者を募集します。全日本スキー連盟公認指導員が初心者から上級者までレベルにあった指導を行います。奮ってご参加ください。

○Aコース(一般及び競技コース・希望者に競技講習会を実施)

○Bコース(一般及びジュニアコース)

◆日程 十二月二十九日(日) 夜出発、一月二日(木)夜帰着 三泊四日

◆定員 百二十人

◆参加料 五万三千元(一泊につき二食付・バス代・講習料)

◆申し込み 十一月五日(火)から小田原スキー協会事務局(松浦スポーツ内 ☎241855)で受け付けます。定員になり次第締め切ります。



◆会場 菅平高原スキー場

◆日程 一月一日(水)夜出発、一月四日(土)夜帰着 三泊三日

◆定員 八十人

◆参加料 大人四万五千元、小学生三万七千五百円(一泊につき二食付・バス代・講習料)

◆申し込み及び問い合わせ 瀬戸幾一(☎225432) 池田実(☎373473) 野沢洋一(☎351135)

小田原市ロードレース チームレース

郡市対抗駅伝選手の選考会を兼ねた長距離記録会(主催市陸上競技協会 後援市教育委員会・市体育協会)を開催します。

◆日時 十二月十五日(日)

◆受付 八時三十分

◆競技開始 十時

◆会場 酒匂川左岸サイクリング場

◆種目

- ・中学男子 三千メートル
- ・一般男子一部 八千メートル
- ・一般男子二部(三十歳代の方) 三千メートル
- ・一般男子三部(四十歳以上の方) 三千メートル
- ・女子の部(中学生を含む) 三千メートル

◆参加資格 小田原地区に在住・在勤・在学している方

◆参加料(障害保険料を含む) 協会員 五百円 その他 七

◆申し込み 十一月五日(火)から小田原スキー協会事務局(松浦スポーツ内 ☎241855)で受け付けます。定員になり次第締め切ります。

◆お問い合わせ(午後八時から九時三十分まで) 市川房雄(☎747398)、三浦芳雄(☎748873)、市川弘(☎3735)、榎原一男(☎0675)

◆申し込み 十一月五日(火)から小田原スキー協会事務局(松浦スポーツ内 ☎241855)で受け付けます。定員になり次第締め切ります。

◆お問い合わせ(午後八時から九時三十分まで) 市川房雄(☎747398)、三浦芳雄(☎748873)、市川弘(☎3735)、榎原一男(☎0675)

おだわら いびく

◆日時 十一月二十二日(金) 二十三日(土) 二十四日(日) 午前九時～午後三時

◆会場 鴨宮グレートボール場

◆対象 初心者(五十人)

◆参加料 無料

◆申込み及び問い合わせ 十一月十五日までに電話で体育協会(☎240343)、又はグレートボール協会事務局(☎20971)までお申込みください。

※用具は協会が用意します。

お知らせ

◆申し込み 十一月五日(火)から小田原スキー協会事務局(松浦スポーツ内 ☎241855)で受け付けます。定員になり次第締め切ります。

◆お問い合わせ(午後八時から九時三十分まで) 市川房雄(☎747398)、三浦芳雄(☎748873)、市川弘(☎3735)、榎原一男(☎0675)

城山陸上競技場 コース改修工事

みなさんに親しまれている城山陸上競技場が、トラックのコース改修工事とフィールド内の電気工事で、十一月十一日から平成四年三月三十一日(予定)まで利用できなくなります。

トレーニングルームは、工事期間中も使用できますので、ご利用ください。

◆問い合わせ 体育課管理係 ☎331731

TOPICS

◆日時 十一月二十二日(金) 二十三日(土) 二十四日(日) 午前九時～午後三時

◆会場 鴨宮グレートボール場

◆対象 初心者(五十人)

◆参加料 無料

◆申込み及び問い合わせ 十一月十五日までに電話で体育協会(☎240343)、又はグレートボール協会事務局(☎20971)までお申込みください。

※用具は協会が用意します。

障害者スポーツ レクリエーション大会

10月20日、小田原市障害者スポーツレクリエーション大会が城内小学校のグラウンドで開催されました。この行事は、小田原市中心身障害者福祉団体連絡協議会の主催、小田原市及び小田原市社会福祉協議会の後援によるもので、障害者と家族がスポーツを楽しむ、家族ぐるみの親睦を図ることを目的に毎年実施しているもので、今年が18回目になります。

当日は、家族やボランティアを含む約五百人がせんべい食い

第42回県総合 体育大会・総合九位

また青年の部で、バレーボールの部・女子と、陸上競技の部の千五百メートル・佐野貴之さんと、五千メートル・武井博員さんが優勝し、今月八日から、東京での全国青年大会に県代表として出場します。

・軟式野球 優勝

第七回小田原市 綱引大会の結果

十月十日に城山陸上競技場で開催された「小田原レクリエーションまつり」のなかで、第七回小田原市綱引大会が行われ、会場には力強く綱を引く参加者の姿が見られました。

優勝チームは次のとおりです。

- ・一般男子の部 日本新薬
- ・一般女子の部 新玉体育協会
- ・小学生の部 小田原剣道連盟

おだわらウォーク ラリーの結果

十月十日の体育の日におだわらウォークラリーが開催されました。結果は次のとおりです。

○太閤道コース(約十二キロ)

- ・優勝 山崎瀬一・山崎道明
- ・二位 吉野浩二・市川慶一・草柳俊之
- ・三位 加藤彰・佐野多聞・橋本涉

○城址コース(約六キロ)

- ・優勝 中之内憲昭・中之内千景・中之内美晴
- ・二位 立木一久・立木麻友美
- ・三位 西井裕・矢崎裕美

西湘地区中学新人 軟式庭球大会の結果

9月29日・10月6日 小田原城山庭球場

〈少年の部〉

- ・優勝 白山(加藤・山口組)
- ・二位 泉(田中・中島組)

〈少女の部〉

- ・優勝 湯河原(後藤・井出組)
- ・二位 湯河原(芳賀・米川組)

小田原地区高校軟式 庭球新人大会の結果

9月22日 小田原城山高校ほか二会場

〈男子の部〉

- ・優勝 小田原(椎名・小沢組)
- ・二位 小田原(石井・森野組)

〈女子の部〉

- ・優勝 大井(露木・米川組)
- ・二位 相洋(塚本・袖山組)

結果

・陸上競技 二位
・剣道 三位

青果まつり

◆日時 11月17日(日) 午前9時30分～午後3時

◆会場 小田原市公設青果地方卸売市場(下府中小学校の隣り)

◆主な行事内容

- ・野菜・果物等の展示・即売
- ・消費者参加のせり売り、各種模擬店、子ども広場(ミニSLほか)、おいしく楽しく健康コーナー、学童バンド演奏、民謡、詩吟、詩舞、カラオケ大会、郷土芸能(北條太鼓ほか)

◆主催 小田原青果まつり実行委員会

◆主管 小田原青果商業協同組合

◆問い合わせ 小田原青果商業協同組合 ☎478101 青果市場管理事務所 ☎1551

農業 まつり

◆日時 11月23日(祝) 24日(日) 午前9時30分～午後4時(24日は午後3時まで)

◆会場 旧城内スポーツレクリエーション広場

◆主な行事内容 農林産物の展示、即売会・ふるさと味のコーナー・子どももちつき・ポンパメ・米の何でも相談・米のつかみどりの各コーナー・子どもと遊ぶ会・ミニ牧場・おはやし会・おどりの会・北條太鼓

◆主催 小田原市農業まつり運営委員会

◆問い合わせ 農政課農林係 ☎331494

西湘を考える 県民のつといを開催

ともに生きる国際化社会。まず足元から、地域からをテーマに開催します。参加自由。

◆日時 11月16日(土)午後1時30分～4時

◆会場 市民会館第6・7

◆内容 ①基調講演 慶応大学教授・小松隆二さん ②意見発表 ③意見交換 全体討論

◆主催 西湘地域県民討論交流集会運営実行委員会

◆問い合わせ 西湘地区行政センター ☎221151

小田原市の農業について

小田原市の農業について広く市民のみなさんに紹介し、理解を深めていただくために、農業関係者の協力を得て、楽しい催物を行います。みなさんお誘い合わせの上、ご来場ください。

◆問い合わせ 農政課農林係 ☎331494

市民会館第6・7

◆日時 11月23日(祝) 24日(日) 午前9時30分～午後4時(24日は午後3時まで)

◆会場 旧城内スポーツレクリエーション広場

◆主な行事内容 農林産物の展示、即売会・ふるさと味のコーナー・子どももちつき・ポンパメ・米の何でも相談・米のつかみどりの各コーナー・子どもと遊ぶ会・ミニ牧場・おはやし会・おどりの会・北條太鼓

◆主催 小田原市農業まつり運営委員会

◆問い合わせ 農政課農林係 ☎331494

市立病院前の交通渋滞の解消を

久野、川口みどりさんほか多数



看護婦宿舎完成後には、駐車場の増設計画が

小田原市のごみの量は年々増加し、平成二年度には八万五千五百六十トン、二十五メートルプールに換算して約千四百五十一杯分のごみが出されました。一方、埋立地の確保は年々困難となり、わたしたちの生活環境を脅かすほどになっています。ごみの増加の原因はいろいろありますが、商品が必要以上に

わたしの提案

市立病院に入ろうとする車が原因の道路渋滞には、大変困っています。朝九時半前後から十一時ごろまでどこへ行こうとしても動けません。なんとか、渋滞解消策の検討をお願いします。

お答え

市立病院前の道路の渋滞は大変ご迷惑をおかけしています。昨年八月にこの道路の交通量調査を行ったところ、交通量が道路の容量の二倍を超えていることが分かりました。特に市役所前から久野川交差点までの区間は、短い区間に交差点や信号が多いことや、市役所、市立病院、付近のスーパーに車が多いことなどから、ご指摘の時間帯に交

通渋滞が激しくなっています。これらの原因のうち市立病院に出入りする車による渋滞対策として、みなさんからは病院正面出入口の改善、病院前の植栽帯の車道化、病院駐車場の増設など多数のご意見ご提案をいただいています。これを受けて、病院正面出入口は平成元年十月に入口部分を一車線、出口部分を二車線へと広げて混雑の緩和を図りました。病院前の植栽帯を車道にすることを検討しているのは、この道路を管理している県の土木事務所と再三折衝を続けています。が、了承を得られていません。しかし、今後も重ねてお願いしてまいります。

木のうち、一棟を取り壊して駐車場とすることを現在検討しています。ここには車五十五台分の駐車できますので、駐車待ちの車による渋滞は相当改善されると考えています。この駐車場整備の時期は、医師住宅に仮入居している看護婦が、隣地に建設中の看護婦宿舎に移転を終える来年六月以降になると思います。なお、この看護婦宿舎の完成に併せて、病院との間の道路を広げ、ここを病院からの出口専用道路として利用すれば、混雑緩和のために一層役立つものと考えています。

あなたの提案
お待ちしております
提案用のはがきは、市役所総合案内、支所・連絡所にあ



年末のゴミ、減量。

また日常の買物にも買物かごや買物袋を持って行き、ごみを減らすように心がけてください。贈答シーズンを控え、市民・事業者・市が一体で過剰包装の

見直しをしましょう。わたしたち一人ひとりの行動が、ごみを減らす原動力になるのです。◆問い合わせ 生活環境課 ☎331471

「おでかけは電車・バスで」
首都圏の六都府市では(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県)による大気汚染を改善するため、共同でその要因である自動車交通量の対策に取り組んでいます。

税金などの納付は口座振替で
市税等は口座振替で納められます。口座振替にしますと、納期のたびに銀行などへ出かけなくて済み、お忙しい方には大変便利です。うっかり滞納してしまふ心配もありません。手続きは、預金通預と届出印をお持ちのうえ預金先の金融機関

年末調整の説明会を開催
平成三年分の給与の支払いをしている源泉徴収義務者を対象に、年末調整などについての説明会を開催します。
◆日時 十一月二十九日(金)午後一時三十分～四時(諸用紙は午後一時から配布)
◆会場 中央公民館ホール
◆問い合わせ 市民税課市民税第二係 ☎331354 小田原税務署法人課税第二部門 ☎334511

港の朝市 時間変更とお休み
毎週土曜日の「港の朝市」にはもうお出掛けいただきましたか。出店者一同、みなさんをお待ちしています。
さて、朝市の営業時間変更とお休みをお知らせします。
◆営業時間 午前九時～十一時
◆お休み日 十一月九日(さかなまつりのため)、十一月二十三日(市場休日のため)
◆問い合わせ 港の朝市運営委員会(水産課内) ☎229227

ご利用ください
ご利用ください
住居地域や商業地域内の製造業者の方が、立地不相当で移転する場合、資金の融資をします。◆融資対象となる方▽市内で一年以上同一事業を営んでいること▽移転計画、資金計画が確実なこと▽融資を受けて二年以内に移転、操業開始のこと▽現在の事業を移転後も継続すること▽跡地が、用途地域に基づく土地利用計画の策定がされていること▽市税を完納していること
◆融資の条件▽工場用地購入資金及び建物建築資金▽限度額五千万円(所要額の八十パーセントを限度)▽利率六・四パーセント▽期間二十年以内▽利子補給あり。年利三・七パーセント、補給期間五年
◆申込み及び問い合わせ 商工業課工業係 ☎331513

広報課から

広報おだわらは毎月一日と十五日の二回発行しています。一日号は自治会経由、十五日号は新聞折込で各家庭にお届けしていますが、お手元に届いていない方は広報課までご連絡ください。☎331261



◆問い合わせ 広報課広聴係 ☎331263
◆問い合わせ 広報課広聴係 ☎331513

ご存じですか「税を知る週間」

11月11日～17日

行事名	日時	場所
税の無料相談 国税・県税・地方税等税金に関することなら何でも結構です	11月13日(水)～14日(木) 午前10時～午後4時	小田原地下街
宝石の無料鑑定 小田原間税会	11月13日(水)～14日(木) 午前10時～午後8時	小田原地下街
地酒展示即売会 小田原小売酒販組合	11月13日(水)～14日(木) 午前10時～午後8時	小田原地下街

市民相談室

市役所 2階 正面玄関左 ☎33-1383

相談内容	日時
法律相談や市政についての要望、身のまわりや家庭での問題で困ったとき	一般相談 11月13日(水)～14日(木) 10時～15時
法律問題で弁護士に相談したいとき	法律相談(予約制) 11月13日(水) 13時30分～15時30分
登記手続について知りたいとき	登記相談 11月14日(木) 10時～15時
税金のことについて知りたいとき	税務相談 11月19日(水) 10時～15時
身の上や家庭内の問題で悩みのあるとき	心配ごと相談 11月25日(火) 10時～15時
近隣のトラブルや幸せに暮らす権利を侵されたとき	人権擁護相談 11月12日(火) 10時～15時
国や県・市の仕事について意見・要望、苦情のあるとき	行政苦情相談 11月21日(月) 10時～15時
学校や家庭での子どもの教育問題で困ったとき	教育相談 11月15日(土) 9時～16時

相談なんでも応じます
特設相談所開設
無料 秘密厳守
担当は行政・人権・心配ごとの専門委員
◆日時 11月12日(火) 午前10時～午後3時
◆場所 小田原市市民会館
◆主催 小田原市行政相談・人権擁護・民生児童委員連絡会
◆問い合わせ 市民相談室 ☎331383

本はここでも借りられます
図書館分館・配本所案内
図書館奉仕係 ☎24-1056

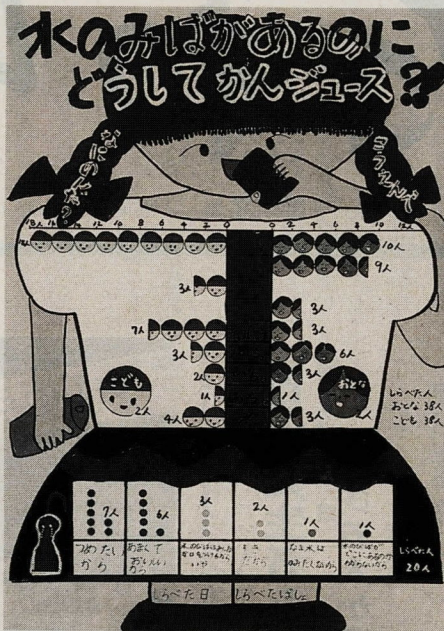
分館名	住所	担当
片浦分館	片浦	下府中
くまのこ文庫	くまのこ	下府中
新宿公民館	新宿	下府中
網一色公民館	網一色	下府中
今井公民館	今井	下府中
豊川分館	豊川	豊川分館
上府中分館	上府中	上府中分館
いずみ文庫	いずみ	いずみ文庫
穴部公民館	穴部	曾我
西部公民館	西部	曾我
このとり文庫	このとり	曾我
曾比文庫	曾比	曾我
橋北	橋北	橋北
橋南	橋南	橋南
中村原住宅	中村原	中村原住宅
橋田地公民館	橋田地	橋田地公民館
下府中分館	下府中	下府中分館
月曜文庫	月曜	月曜文庫
なかさと文庫	なかさと	なかさと文庫
新田母親クラブ	新田	新田母親クラブ
こうさぎ文庫	こうさぎ	こうさぎ文庫
国府津公民館	国府津	国府津公民館
たんぼぼ文庫	たんぼぼ	たんぼぼ文庫
でこぼこ文庫	でこぼこ	でこぼこ文庫
曾我分館	曾我	曾我分館
春木団地	春木	春木団地
下曾我分館	下曾我	下曾我分館
橋分館	橋	橋分館
橋田地公民館	橋田地	橋田地公民館

市統計グラフィコンクール

小中学生 入賞者・優良校決まる

第三十三回小田原市統計グラフィコンクールの入賞者が決まりました。統計思想の普及と統計の表現技術の向上を図ろうと、小中学生を対象に毎年行っているもので、今年は小中学校三十三校から七百十四点の作品が寄せられました。各賞受賞者は次のとおりです。また、優良校として

- 第一部(小学校一・二年生)
 - ★金賞 伊與田祐一(千代一年)
 - 杉村友里恵(芦子二年) 柏木慶子(富水二年)
 - ★銀賞 長谷川央樹(酒匂一年)
- 第二部(小学校三・四年生)
 - ★金賞 町田大介(矢作三年)
 - 石川正芳(山王三年) 水島育大(豊川三年) 石川雅之(山王四年) 斎藤芳裕(久野四年) 岩本裕輔(豊川四年)
 - ★銀賞 町田勇介(矢作五年) 飯塚久司(山王五年) 山田田六(本町四年)



県知事賞を受賞した富水小・柏木慶子さんの作品

定期監査を実施

収入事務・支出事務の執行状況を審査

先に行われた定期監査について、監査委員から次のような報告がありましたのでお知らせします。

◆監査の種類
地方自治法第一九九条第四項の規定による監査

◆監査結果
各課等の収入事務、支出事務の執行は、一部軽微な指導事項がありました。総体的には法令等に準拠し、おおむね適正に執行されているものと認められました。

市民集会の開催日程

開催日	会場
11月5日(火)	橘中学校屋内運動場
11月13日(水)	尊徳記念館講堂
11月15日(金)	中央公民館上府中分館
11月19日(火)	国府津公民館
11月20日(水)	市民会館第7会議室
11月26日(火)	市役所大会議室

※お車での来場はご遠慮ください。

まちづくりアイデアを 市政へ高まる期待 市民集会

「おだわら21世紀プラン」後期基本計画策定のための市民集会が、先月の八日からスタートしました。既に十五回の開催を数えましたが、どの会場においても参加されたみなさんからは、小田原の将来に対する様々な意見やアイデアをお聴かせいただいております。市政への関心と期待が非常に高まっていることが感じられます。

今月は、次の表のとおり市民集会を開催します。ぜひお近く

市営住宅空き家の入居者募集

申込受付は11月25日から

市営住宅空き家の入居者を募集します。募集のしおりと申込用紙は、十一月五日(火)から市役所建築課、総合案内、支所・連絡所で配布します。

- ◆募集予定戸数
 - 第一種住宅 二十五戸
 - 第二種住宅 三戸
- ◆入居資格
 - 平成二年十一月二十九日以前から市内に住居登録をしていて引き続き一年以上住居し、市税等の納入義務を怠っていない方
 - 成人であること
 - 持ち家のない方
 - 夫婦(婚約者)又は親子を主体とした家族、四級以上の身体障害者やお年寄りなど、一定要件に該当する単身者(女子五十歳、男子六十歳以上)であること
 - 基準月収額 第一種住宅は十一万五千円を超え十九万八千円以下、第二種住宅は十一万五千円以下(同居の親族に収入がある場合は合算した額)。

- ◆申込日 十一月二十五日(月)～二十九日(金)に市役所六階六〇〇会議室で受け付けます。本人又は家族の方が直接申込みをしてください。郵送では受け付けません。
- ◆公開抽選日時・会場 十二月七日(土)午前十時から市役所大会議室(七階)
- ◆入居許可予定日 平成四年一月六日ごろ
- ◆その他 浴槽と風呂釜は自己負担で取り付けてください。共同施設の共益費は入居者負担となります。
- ◆問い合わせ 建築課住宅係 ☎1553

百一歳おめでとう 川本スエさん

十月二十日に、市内中町にお住まいの川本スエさんが百一歳の誕生日を迎えられました。市では祝い状と祝い金十万円をお贈りし、長寿をお祝いしました。

菊花展

11月3日～15日

天守閣広場に800鉢が



みなさんに親しまれている恒例の菊花展を開催します。5鉢一組の競技花や懸崖(けんがい)、盆栽をはじめ、菊花で飾った小田原城址公園の風景画「総合花壇」や、市内の小学生在が1年間丹精込めて育てた菊花も展示されます。どうぞご覧ください。

◆会期 11月3日(祝)～15日

◆時間 午前10時～午後4時30分

◆会場 小田原城址公園天守閣広場

◆主催 市観光協会・小田原清香会

◆問い合わせ 観光協会 ☎25002 ☎1521

今月の納税

固定資産税 (第三期分) 都市計画税

納期限は12月2日(月)です。

- 口座振替払いの方は預金残高の確認を。
- 建物の新築などで既存の建物を取り壊した場合は資産税課家屋係(☎331371)へご連絡ください。

小田原競輪開催に伴う 周辺道路総合交通規制日

- 11月 8日 9日 10日 21日 22日 23日 24日 25日 26日

交通安全ポスターコンクール

市長賞に和仁宏君の作品

小田原市交通安全ポスターコンクールは、児童・生徒の交通安全意識の高揚と交通事故防止を図ることを目的に開催されています。平成三年度の同コンクールの審査会が、九月二十五日に行われ、出品作五百二十点の中から入賞者が決まりました。

◎入賞者 (敬称略)

- ◆小田原市長賞
 - 和仁宏(矢作小五年)
- ◆小田原警察署長賞
 - 菊地渉(鴨宮中三年)
- ◆小田原交通安全協会会長賞
 - 高橋明久(泉中三年)
- ◆小田原安全運転管理者会長賞
 - 碓井真吾(城内小六年)
- ◆小田原市教育長賞



市長賞の和仁宏君の作品
ポスターになって、各公共施設へ

people people people people people people people people people

ひーふる

社会福祉事業に献身的にかかわって、五十七年。神奈川県文化賞の受賞に「小田原市民のみなさんのお陰で今があります。毎日ただ感謝するばかりです」と謙虚に話します。

先代村山大仙師の亡き後、二十三歳の時に曹洞宗・宝安寺の住職を継ぐ。先代は、未就学児童、孤児、母子救済など生涯を終始弱者救済に捧げた。「師の心を心として、人と

神奈川文化賞(社会福祉)を受賞した
望月正道さん
(浜町在住)



苦しみを分かち合い、喜びを共にしよう」と決心して今日まで歩いてきた。

小田原愛児園のほか、昭和四十五年に精神薄弱児通園施設「富士学園」を設立し、以後障害者地域作業所「四恩工芸所」、精神薄弱者授産施設「四恩職業センター」の開設など社会福祉事業の輪を広げ

「対象者は、障害を持ってはいても純真無垢で、一生懸命生きている姿に接していると、感動的なことが多い。教えてもらうことばかりです」としみじみ語る。福祉の現場では3Kなどと言われているが、他では味わえない充実感があるから、他者のために自分を生かそうとする人が必ずバトンを受け継いでいく。

今の時代、物・金に目がいきがちだが、「本当はタダのものが一番尊い」が持論。「太陽・緑・水・あいさつ・祈り・母の愛・笑顔・優しい言葉や態度などの大切さを再認識して欲しい」と心から思う。

現在、宝安寺社会事業部で理事長として先頭に立つほか、県社会福祉協議会の会長としても一か月に十日くらい横浜まで通い、県下全体の社会福祉の問題と取組む。「おっくうだと思わないので、全然疲れない。何ごとも感謝の気持ちでやらせていただいている」

同事業部の足跡をドキュメント風に綴った「手から手へ」光る海のまらの物語(共著倉正弘著)が、今月中旬に(株)かなしん出版から出される。

people people people people people people people people people

創意くふう展・科学展

工夫と努力の力作ばかり

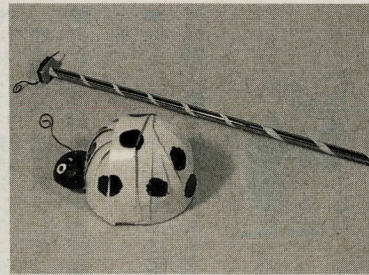
第四十一回小田原地方児童生徒創意くふう展覧会・科学展覧会が、十月三日から六日まで市民会館で開催されました。

出品点数は、創意くふう展が三百六十一点、科学展が四百三十三点、どの作品も工夫と努力の力作ばかりでした。

入賞作品は選考の上、県青少年(片浦小三年)・香川貴(東富水小三年)・加藤昌巳(東富水小三年)・清水靖子(本町小四年)・服部聡子(早川小四年)・古谷祐貴(国府津小四年)・鈴木富大(新玉小五年)・亀山衣里(山王小五年)・林和弥(下府中小五年)・廣瀬勲(曾我小五年)・柚木崎智美(豊川小五年)・平塚次郎(久野小六年)

創意くふう展

- ◆優秀賞
 - にげむしてんとう(曾根田尊文・久野小一年)○セロハンテープカッターカバー(矢澤奈々・下中小三年)○防災ずきん兼手さげ(永井久美子・酒匂中一年)○改良ハシゴ(日比野巧・白鷗中三年)
- ◆優良賞
 - かくふかんたんめくり(劍持岳大・桜井小三年)○水切り大根おろし器(富山智広・富水小六年)○くつがぬげるへら(坂口裕介・富水小六年)○風でも飛ばないシート(栗山奈巳・桜井小六年)○毛筆のキヤップ入れ(浜野純也・白山中一年)○カラー針(小葉ひと美・白山中一年)○ホースとめき(近藤徹・白山中一年)○マグネット手袋(杉田雅彦・泉中一年)○えりから入れたり、はずしたり出来るハンガー(葛西耕平・城北中一年)○らくらくちりとり(青木孝直・城南中一年)○犬のふんとりバック(福島啓史・白山中三年)○風でもとばないハン



曾根田尊文君のにげむしてんとう

科学展

- ◆教育委員会教育長賞
 - 強化セメント曲げ強度を高める研究(高野要・千代中三年)
 - 山王川の水質調査(安藤弥生・城山中三年)○樹木による大気浄化の研究(酒匂中科学部)
 - PINHOLE(長山武司・長山桂子・泉中三年・一年)
- ◆中学校教育研究会会長賞
 - スポーツ飲料の浸透圧(川根雄一郎・熊切敦・佐藤正樹・国府津中三年)○空気の汚れ調べ(田村雅子・泉中三年)○光合成による水質変化(府川なつみ・白山中二年)○国府津地区の大気汚染(大木美和・中根希子・小室久美・国府津中三年)

精神薄弱者の 旅客運賃割引制度 12月1日から実施 療育手帳の書替えを

精神薄弱者に対する旅客運賃の割引制度が、平成3年12月1日から実施されます。この制度は、療育手帳を所持している人が対象になります。割引制度の概要は、別表のとおりで、現行の身体障害者割引と同一内容です。

1療育手帳の書換えについて
今回の旅客運賃割引制度を利用するためには、現在所持している療育手帳を書換える必要があります。

書換え事務は、福祉課で行いますので、ご本人若しくは保護者の方が療育手帳、

精神薄弱者に対する旅客運賃制度の概要

交通機関	対象者	区分	割引率
JR	すべての精神薄弱者	単独利用	50%(100km超等の距離制限)
		重度で介護者付き	本人・介護者とも50%
航空	満12歳以上の精神薄弱者	単独利用	25%
		重度で介護者付き	本人・介護者とも25%
旅客船	すべての精神薄弱者	単独利用	50%(100km超等の距離制限)
		重度で介護者付き	本人・介護者とも50%
バス	すべての精神薄弱者	単独利用	50%
		重度で介護者付き	本人・介護者とも50%
タクシー	すべての精神薄弱者		10%

(注) 6大都市等は12月1日、その他の地域は順次実施

◆問い合わせ 福祉課厚生係 ☎33-1467

申請ご希望の方は、福祉課までご相談ください。

2療育手帳の取得について
今回の割引制度は、療育手帳の所持者のみ適用されるものです。現在療育手帳をお持ちでない方は、ぜひこの機会に手帳交付の申請をされることをお勧めします。

印刷、写真一枚(3センチ×4センチ)をご持参ください。

今回の割引制度は、療育手帳の所持者について

11月19日(火)	11月12日(火)	11月5日(火)	引取場所	時間								
国府津支所	下府中支所	上府中支所	豊川支所	橋支所	酒匂支所	大窪支所	下曾我支所	曾我支所	桜井支所	富水連絡所	市役所(西側駐車場)	根府川(寺山神社)
14時30分	14時10分	13時50分	13時30分	15時15分	14時50分	14時20分	15時20分	15時00分	14時40分	14時20分	13時55分	13時00分

◆注意 停車時間は10分間です。◆問い合わせ 生活環境課 ☎33-1486 小田原保健所環境衛生課 ☎22-3135

◆上記以外の引取場所 ○小田原保健所 8時30分~10時(土・日・祝を除く) ○県動物保護センター 9時30分~16時(土・日・祝を除く) ☎0463-58-3411 ※犬・猫の苦情・相談・野犬の捕獲依頼は県動物保護センターへ。

☆野良猫対策 ☎312